



Codebeamer+ 及び Codebeamer ホスティングサービス記述書

PTC の Codebeamer+ サービス及び/又は Codebeamer ホスティングサービスオフリングの使用には、[SaaS 基本契約](#)（以下「本契約」といいます）の諸条件のほか、以下の追加の諸条件が適用されます。以下に定義されていない大文字の用語は、本契約で定義されている意味を有します。

定義されている用語

「登録ユーザー」とは、本契約で定義された意味を有します。

「同時ユーザー」製品は一般的に「フローティング」であり、ある特定の時間において 1 個人だけがライセンスにアクセスできることを意味します。

はじめに

Codebeamer+ サービス及びホスティングサービスでは、ユーザーは、サポートされ適切に設定されたウェブブラウザを使用して、インターネット経由で、PTC のサーバー及びコンピュータネットワーク上で動作する Codebeamer ソフトウェアにリモートでアクセスし、インターフェースを利用することができます。

オフリングに関する基本事項

両サービスは、主に登録ユーザーを基準として契約されます。ただし、製品名に「同時ユーザー」と明示されている場合は、当該サービスは同時ユーザーを基準として契約されます。また、契約基準が同時ユーザーである場合、お客様は、当該製品のパスワードが付与される 6 名ごとに、同時ユーザー製品のライセンスを少なくとも 1 つ保有する必要があります。

いずれの製品についても、お客様は、階層に関係なく、フルユーザーライセンスに加えて Collaboration ライセンスを購入することができます。階層間でライセンスを混在させることはできません（例えば、お客様は Advanced ライセンスと Premium ライセンスの両方を購入することはできません）。ホスティングサービス（Codebeamer+ サービスは除く）については、追加条件が PTC ライセンス基準文書（<https://www.ptc.com/en/documents/legal-agreements/on-premise-license-agreements>）に規定されており、お客様の当該製品の使用にはこの追加条件が適用されます。

Codebeamer+サービスの Premium パッケージには、購入された Codebeamer Premium SaaS ライセンス 1 つにつき 1 つの割合で Windchill RV&S のオンプレミスライセンスが含まれるものとし、Windchill RV&S ライセンスは、対応する Codebeamer SaaS ライセンスと同じライセンス基盤となります。なお、Codebeamer ホスティングサービスと併せて購入された Codebeamer Premium ライセンスについても、Codebeamer Premium パッケージと同様に、ライセンス基盤文書に基づき、Codebeamer Premium パッケージに相当する内容が提供されます。誤解を避けるため補足すると、Codebeamer+サービス及び Codebeamer ホスティングサービスには、Codebeamer Premium オンプレミスライセンス又は Codebeamer Premium SaaS サービスを購入したお客様が権利を有する Windchill RV&S ライセンスそのもののホスティングは含まれていません。このような Windchill RV&S ライセンスのサポートは、[PTC On-Premises License Agreements and Documents](#) に記載されているオンプレミスライセンスのサポート契約条件に基づいて提供されません。

バージョンサポート

Codebeamer+ サービス（Codebeamer ホスティングサービスは除く）では、お客様はサポート対象となっているバージョンの Codebeamer を使用している必要があります。PTC は、アップグレード手続きを開始するため、サポート対象となっている最も古いバージョンのサポート期限が切れる少なくとも 60 日前までにお客様に通知します。

Codebeamer ホスティングサービス（Codebeamer+ サービスは除く）では、お客様は、現在有効な GOLDplus のサポート契約を締結していることが必要です。ホスティングサービスのサポートは、お客様のソフトウェアの基本ライセンスが PTC サポートにおいて最新である場合に限り、適用されるものとします。

データのエクスポート

本サービス終了日が了知された後、お客様は、(1) 本サービス終了日に先立って、お客様の新システムへのデータ入力をテストする目的でのエクスポート、(2) 本サービス終了日の最終エクスポートという最大 2 回のデータエクスポートを要求することができます。お客様は、当該要求が実行できるように PTC と調整するものとします。データのエクスポートには、現状のソフトウェアコンフィグレーションを別の環境に再展開する上で必要な情報が含まれます。ただし、お客様は PTC と契約することにより、追加料金を支払って標準では提供されないデータエクスポートを追加することができます。PTC は、お客様のデータを最後の抽出時から約 30 日間保持します。この期間を過ぎたデータは破棄されます。この 30 日間の期間中は、アーカイブされたデータの複製 1 つをお客様からの要請に応じて提供できます。PTC は、Volumes（ファイル保存領域）及び SQL ダンプ形式での Codebeamer データベースのエクスポートを提供します。

バックアップ及び復元

PTC は、事業継続及び災害復旧のベストプラクティスをサポートするため、包括的なデータバックアップ・ポリシーを維持しています。システムの完全バックアップは毎日行われ、地理的に冗長な（Geo 冗長）場所に保管されます。本番システムのバックアップは 30 日間維持され、非本番システムのバックアップは 7 日間保存されます。

災害復旧

大規模なサービス停止が発生した場合、PTC は影響を受ける顧客と協力して、災害復旧プロトコルを実施すべきかどうかを判断します。必要な場合、本番システムの復旧時点目標（RPO）は 24 時間、復旧時点目標（RTO）は 5 日間とします。非本番システムは、すべての本番システムが完全に復旧した後、可能な限り迅速に復元されます。

セキュリティ及びデータプライバシー

本サービスのセキュリティ情報については、以下のポリシーをご確認ください。それぞれ Azure VM 及び AWS EC2 による本サービスのクラウドホスティングインスタンスにおける情報セキュリティ要件の詳細が記載されています。Azure 又は AWS のどちらを使用して本サービスをホスティングするかは、PTC が独自の裁量で決定します。

- AWS EC2 クラウドサービス及びホスティングポリシー：
<https://www.ptc.com/-/media/Files/PDFs/Codebeamer/Support/aws-hosting-policies-2021-v1-final.pdf>
- Microsoft Azure VM クラウドサービス及びホスティングポリシー：
<https://www.ptc.com/-/media/Files/PDFs/Codebeamer/Support/ms-azure-cloud-services-and-hosting-policy-1-0.pdf>

本サービスの一環として収集されるデータに関する情報は、www.ptc.com/en/documents/policies に掲載されています。

バッチ／共有ログイン／人工知能の活用

Codebeamer+、又はそれによって生成された出力物、若しくはそこに含まれる機能又はデータ（以下「マテリアル」という）にアクセス又は使用するすべての人にライセンスが必要です。これは、当該アクセス又は使用が直接的であるか間接的であるかを問わず、ウェブポータルを通じたアクセス、又は「バッチ」その他の手段によってマテリアルへの間接的アクセスを実現する場合があります。共通又は共有のログインは認められません。例えば、登録ユーザーが登録ユーザーでない人とパスワードを共有することは、登録ユーザーの使用許諾基準に反する行為であり、認められません。

上記の一般性を制限することなく、お客様が Codebeamer API Access Enablement を購入していない場合、お客様は、社内使用であるか外部配布であるかを問わず、オフリングのアプリケーションプログラムインタフェースに（直接的か間接的かを問わず、お客様又は第三者が作成したアプリケーションを介する場合があります）アクセスし、又は使用して、人工知能（AI）モデルの

トレーニング、微調整、作成を目的としてオフリングからデータを抽出したり、RAG (Retrieval Augment Generation) などのデータソースを構築したりすることは明示的に禁止されます。

両当事者は、本サービスがデータを構造化する方法および各データベースは独占的なものであり、かかる AI モデル又はデータソースを活用するアプリケーションで本サービスにアクセスすることを PTC が許可しても、かかるデータ構造及びデータベースの独占的な性質を損なうものではないことを認めます。

標準的な権利

いずれのオフリングにおいても、すべてのサブスクリプションには、1 つの本番インスタンスと 1 つの非本番インスタンスへのアクセス権が含まれます。追加の非本番インスタンスを購入することによりサブスクリプションに追加可能であり、またお客様の要求に応じて一時利用可能な非本番インスタンスを付与することができます。1 つのサブスクリプションにつき、本番インスタンスは 1 つのみに限られます。例えば、互換性のない構成を必要とする異なる複数の事業部門をサポートするために、お客様が複数の本番インスタンスを必要とする場合、事業部門ごとに個別の本番インスタンスが必要です。お客様は、各インスタンスの URL プレフィックスを指定することができ、URL サフィックスは<codebeamer.com>で終わります。

Codebeamer+

標準サポート

PTC の Codebeamer+サービスをご利用のお客様には、PTC SaaS オフリング向けサポートサービス契約条件に記載されている条件が適用されます。

サービスレベル契約

本サービスには、PTC サービスレベル契約が適用され、PTC の標準的な稼働率 99.5%が基準とされます。

データストレージの権利

Codebeamer+サービスには、ユーザーごとにストレージの割当てが含まれており、フルユーザーには本番環境と非本番環境を通じて共有ストレージとして 5GB が付与されます。Collaboration ユーザーにはストレージは付与されません。これらのストレージ容量は、お客様の環境すべてにわたる総計で測定されます。

Codebeamer ホスティング

標準サポート

PTC の Codebeamer ホスティングサービスをご利用のお客様には、PTC SaaS オフリング向けサポートサービス契約条件に記載されている条件は適用されません。代わりに、Codebeamer 製品のサポートに関する <https://intland.com/technical-support/> の条件が適用されます。

サービスレベル契約

PTC サービスレベル契約は、本サービスには適用されません。PTC は、本サービスの可用性を監視および維持するために、商業上合理的な努力を払うものとします。

データストレージの権利

Codebeamer ホスティングサービスには、購入されたパッケージに応じて、以下のストレージの割当てが含まれます。

- Basic パッケージでは、最大 19 ユーザーまで、お客様の環境全体で集計された 50GB のシンプルストレージが付与されます。
- Standard パッケージでは、20~100 ユーザーを対象とし、お客様の環境全体で集計された 200GB のシンプルストレージが付与されます。
- 100 人以上のユーザーを持つ Enterprise パッケージでは、お客様の環境全体で集計された 200GB 超のシンプルストレージが付与され、Code Base の上限は 1TB とされます。

Codebeamer AI

- (1) Codebeamer AI は、Codebeamer の基本ライセンス及び Advanced パッケージと Premium パッケージで利用可能ですが、Codebeamer Collaboration ライセンスのユーザーには提供されません。Codebeamer AI は登録ユーザー基準で販売され、アクセス権は、Codebeamer 内でアクセスが必要な個々のユーザーを権限グループのメンバーとして指定することにより有効化されます。お客様は、購入した Codebeamer AI ライセンスに対応する数の個人ユーザーのみをこの権利グループに含めることができます。例えば、お客様が 100 の Codebeamer ライセンスと 10 の Codebeamer AI ライセンスを保有している場合、権利グループに追加できる個々のユーザーは 10 名を超えてはなりません。ライセンス数を超えるユーザーを権限グループに追加するには、追加の Codebeamer AI ライセンスの購入が必要となります。さらに、Codebeamer AI の使用は、お客様が年間に消費する AI クレジットの数によって制限されます（また、お客様が Codebeamer AI に付属する AI クレジットを超えて消費した場合、超過分をカバーするために追加の AI クレジットを購入する必要があります）。ライセンス契約に別段の規定がある場合であっても、Codebeamer AI をお客様がダウンロード又はインストールすることはできません。

「AI クレジット」とは、お客様が Codebeamer AI を使用して一定数のアクションを実行するための利用枠を意味する。各アクションで消費される AI クレジットの数は、ヘルプセンターのウェブページ (https://support.ptc.com/help/codebeamer_ai/en/#page/codebeamer/welcome.html) に記載されています。Codebeamer AI の各ライセンスユーザーに対し、契約年度ごとに 12,000 AI クレジットが付与されます。特定のユーザーに割り当てられた AI クレジットは、お客様が当該年度における総付与枠を超過しない限り、他のユーザーが使用することもできる。未使用の AI クレジットは各契約年度末に失効し、翌年度以降に繰り越されることはありません。

Codebeamer API Access Enablement

Codebeamer API Access Enablement オファリングは、以下の条件に基づいて使用許諾されます。

- i. 人工知能(AI)モデルのトレーニング、ファインチューニング、作成、又は RAG (Retrieval Augment Generation、検索強化生成) のようなデータソースの構築を目的として、Codebeamer からデータを抽出するために 1 つ以上のシステム（以下、それぞれ「Connected Tool」といいます）を使用する場合、ライセンスが必要です。例えば、お客様が Codebeamer で 2 つの Connected Tool を使用したい場合、Codebeamer API Access Enablement ライセンスを 1 つ購入する必要があります。
- ii. Codebeamer API Access Enablement ライセンスは、お客様が所有する Codebeamer のユーザーライセンス数によっても制約され、その計算方法は以下のとおりです。各 Codebeamer API Access Enablement ライセンスには、関連するユーザーライセンスの階層があります。Codebeamer API Access Enablement ライセンスの適切な階層を決定する目的でのみ、Codebeamer の各登録ユーザーライセンスは 1 ユーザーとカウントされ、Codebeamer の各同時ユーザーライセンスは 6 ユーザーとカウントされますが、いずれの場合にも Codebeamer Collaborate ユーザーライセンスはカウントされません。
- iii. Connected Tool の又は Connected Tool を使用して作成されたデータソースのすべてのユーザーは、当該ユーザーが実際に Codebeamer に直接アクセスするか否かに関わらず、Codebeamer のライセンスを取

得する必要があります。また、当該 AI モデル又はデータソースを利用するアプリケーションは、PTC がサポートする Codebeamer の API のみを使用しなければなりません。